



川崎市八ヶ岳少年自然の家

その木は…。

その木は、遠いむかし小さな種だった。

その木は、そのときひ弱な苗だった。

その木は、それでも雨や風に負けずに育った。

その木は、それから暑い夏には葉をしげらせ木陰を作った。

その木は、そうして秋には実をつけ、大地に葉を落とし沢山の命を育んだ。

その木は、そしていま、きみと出会った。

…ほら、もうきみは森でひとりぼっちじゃない。

平成 年 月 日

学校 年 組

なまえ

森に入る前に…。

* 虫にさされない為に長袖・長ズボンを着ましょう。

* 帽子をかぶってね！

* ハチが飛んでいたら、イタズラしないで！

静かにその場からはなれましょう。

準備は OK？

さあ、出かけよう！

きみと出会ったお気に入りの木

木の肌のようす

葉っぱのようす

全体のようす

花や実のようす

その木につけたなまえ

その木にさわって感じたこと

そこから見た景色

そこで聞いた音

心にうかんだこと